



News Letter

2024年

3月

中国四国農政局
鳥取県拠点

鳥取から春をお届けします～「春ねぎ」出発式（JA鳥取西部）

鳥取県は西日本有数の白ねぎ産地として知られています。

令和6年2月29日、JA鳥取西部弓浜青果物集出荷予冷センター（米子市富益町）で一年のスタートを切る「春ねぎ」出発式が開催されました。

ここ数年はコロナ禍で開催されていませんでしたが、4年ぶりに通常規模での出発式となりました。



（春ねぎ初出荷を祝うテープカット）

JA鳥取西部管内では約48haで春ねぎが栽培されており、今シーズン（3～5月）は45万箱（1箱3kg）、前年比111%の出荷を見込んでいます。

令和6年1月23日からの大雪では葉折れ、軸折れなどの被害もありましたが、その後の天候回復と生産者の技術力、適切な栽培管理により、概ね平年並みに生育しているとのこと。

出発式でJA鳥取西部 中西代表理事組合長から、「近年、生産者数の減少、環境などの変化で出荷量が減少しているが、今年度から白ねぎ産地の生産振興プランを利用して、産地の活力向上を図っている。生産者の皆様には白ねぎ生産の維持・拡大に取り組んでいただきたい。」とあいさつがありました。



（白ねぎミルクスープで景気付け）

また、白ねぎ部会の益田部会長は、「春ねぎは甘みがありジューシーなので、てんぷらなどで試していただきたい。美味しい春ねぎをしっかりと食べて、春を味わってほしい。」と話していました。

地元の女性たちが、白ねぎミルクスープのふるまいと白ねぎ音頭で式典を盛り上げ、くす玉割りとテープカットで初出荷を祝いました。

春ねぎは、主に関西、東海方面の消費者のもとへ届けられます。

フェアプライスプロジェクト進行中



売る人にも、買う人にも、育てる人にも、
フェアでいい値を、考える。

**フェアプライス
プロジェクト**

詳しくは農林水産省ホームページをご覧ください。
フェアプライスプロジェクト  

MAFF
農林水産省

誰かが汗をかいて育て、
誰かが汗をかいて運び、
誰かが汗をかいて売る。

たくさんの人たちの汗のリレーでつないできた
安くて、良質で、おいしい「日本の食」。

けれど、国際情勢や長期的な円安に加え、
環境への配慮、働き方の見直し、後継者問題など、
さまざまな要因によって、
いま、「日本の食」の未来が問われています。

なるべく安い方がいい。
けれど、そればかりでは、
作る人や育てる人の暮らしが立ち行かない。

よりおいしく、より良質な日本の「食」を
子どもたちの未来につないでいくために。

売る人にも、買う人にも、育てる人にも。
フェアでいい値を考える。

フェアプライスプロジェクト動画の紹介



フェアプライスプロジェクトの
コンセプト動画



生産現場の生声を伝えている
生産者インタビュー動画



親子が参加した
生産現場体験のレポート動画

お問い合わせ先：フェアプライスプロジェクト事務局
Mail: info@fairpriceproject.com

動画の再生リストはこちら 

農林水産省では、売る人にも、買う人にも、育てる人にもフェアで良い値となるように、食べ物や値段のことをみんなと一緒に考える「フェアプライスプロジェクト」を進めています。

分かりやすく楽しいインタビューやアニメの動画も公開しています。

詳しくは、右の二次元バーコード又は以下のURLから「フェアプライスプロジェクト」のホームページをご覧ください。

※ フェアプライスプロジェクト <https://www.maff.go.jp/j/shokusan/fair-price-project/>



◎「News Letter」は、原則奇数月に発行しています。

編集：中国四国農政局 鳥取県拠点

〒680-0845 鳥取県鳥取市富安2丁目89番地4 鳥取第1地方合同庁舎

TEL (0857)22-3131(内線662) <農政局HP> <https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>